

<第8回 都市鉄道における利用者ニーズの高度化等に対応した施設整備促進に関する検討会>

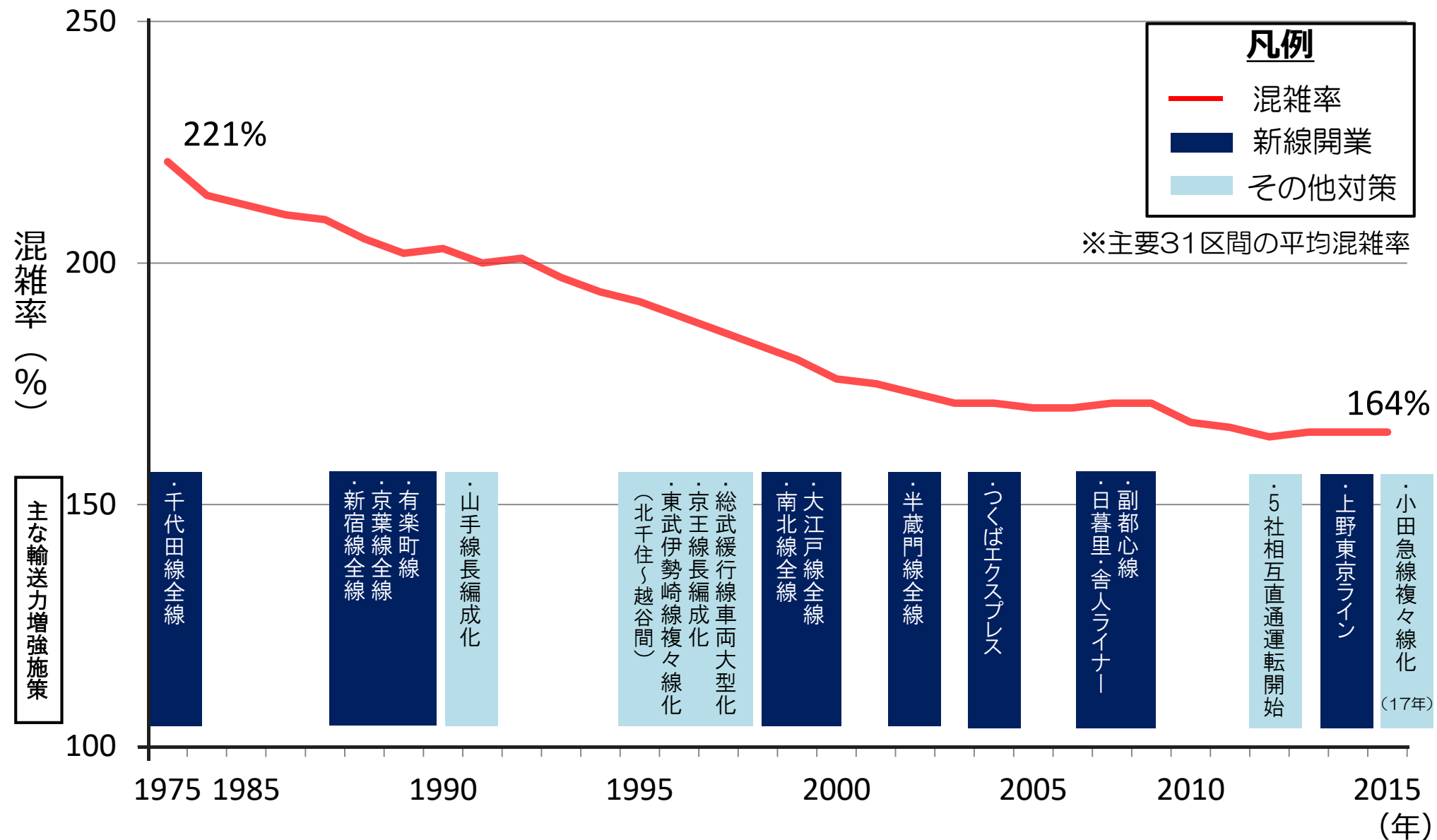
## 遅延・混雑対策等の現状及び課題等に関するヒアリング

(東京都説明資料)

# 遅延・混雑緩和等の利用者ニーズの高度化への取組について

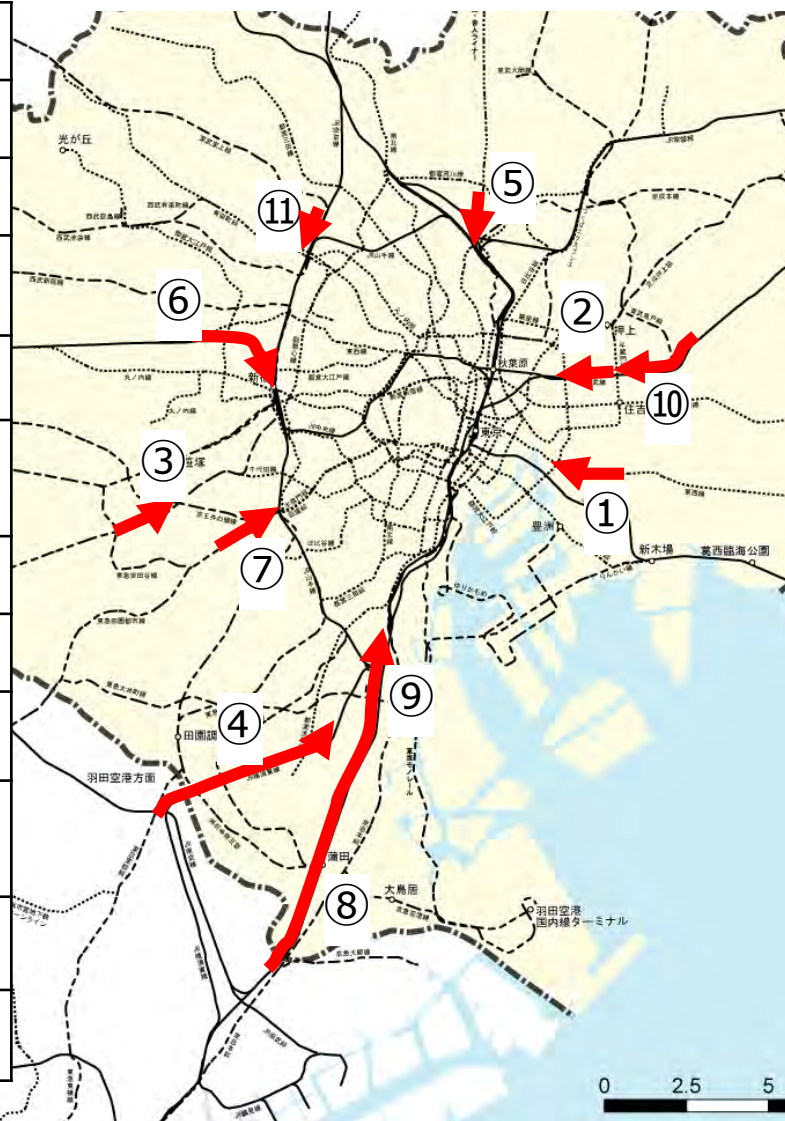
平成30年2月21日

東京都 都市整備局



## ■ 混雑率180%超区間が11区間（平成28年度）

No	路線名	最混雑区間	混雑率
①	東京メトロ東西線	木場→門前仲町	199%
②	総武緩行線	錦糸町→両国	198%
③	小田急小田原線	世田谷代田→下北沢	192% (150%)※
④	横須賀線	武蔵小杉→西大井	191%
⑤	日暮里 舎人ライナー	赤土小学校前→西日暮里	188%
⑥	中央快速線	中野→新宿	187%
⑦	東急田園都市線	池尻大橋→渋谷	184%
⑧	東海道本線	川崎→品川	184%
⑨	京浜東北線 (北行)	大井町→品川	182%
⑩	総武快速線	新小岩→錦糸町	181%
⑪	埼京線	板橋→池袋	180%



※複々線完成（H30.3）後の混雑率の見込み

## 時差Biz

### <利用者>

- ・時差出勤等の推進  
など

### <鉄道事業者>

- ・オフピークの推進
- ・混雑の見える化
- ・ポイント付与  
など

## 働き方の見直し

- ・時差勤務の拡大
- ・テレワークの導入
- ・サテライト  
オフィスの活用  
など

## 輸送力増強

- ・新線整備、複々線化
- ・車両の長編成化
- ・信号システム改良  
など

## 時差Bizとは…

オフピーク通勤に資する取組と連携して  
**多くの方々に快適な通勤を実感してもらう**取組

### 取組例

#### ▼利用者

- 時差出勤
- テレワーク
- フレックスタイム制
- インターバル制度

など

#### ▼鉄道事業者

- オフピーク通勤者へ特典付与
- ポスター掲出等による時差Bizの周知
- ピーク時間帯の鉄道の混雑の見える化

など

### 効果

#### ▼個人

- ★満員電車の回避
- ★通勤時間の有効活用
- ★プライベートの充実

#### ▼企業

- ★従業員の働く意欲や生産性の向上
- ★時差Biz HPへの社名掲載
- ★働き方改革への取組姿勢

## 第1回快適通勤プロモーション協議会【4月28日】

参加企業数  
35社

## 目的

- 時差Bizの周知
- 賛同企業募集告知

## 主な内容

- 「時差Biz」名称発表
- ロゴ発表
- 民間企業の取組の紹介



▲参加企業・団体との記念撮影



# 広報展開による時差Bizの周知



▲時差Biz ポスター



あなたの朝、変えませんか？  
**時差Biz、はじまります！**

朝が変われば、毎日が変わる。  
**時差Biz**  
GO! SMART TSUKIN

東京都は、この夏、快適通勤ムーブメント(時差Biz)を実施します。この期間、多くの人に快適な通勤を実現してもらうため、テレワーク<sup>(注)</sup>や時差出勤の推進などの取り組みを一齐に進めるよう、企業に協力を呼びかけています。鉄道事業者による混雑状況の見える化、時差通勤者への特典などの取り組みも行います。詳細はホームページをご覧ください。皆さん、ぜひ「時差Biz」に参加し、快適な通勤を実現しましょう。

※テレワーク(情報通信技術を活用し、在宅勤務などの場所や時間にとわれない柔軟な働き方)。

**期間 7月11日火 ~ 25日火**

**時差Bizの効果**

- 通勤ラッシュの緩和  
満員電車のストレスから解放
- 通勤時間帯の有効活用
- 朝・夕の時間を自由活用  
自己啓発や趣味、家族との時間の増加
- 働く意欲の向上  
効率的な働き方による企業の生産性向上

小池都知事からのメッセージ  
快適に仕事に励める環境づくりを  
「朝が変われば毎日が変わる」とのキャッチフレーズの下、時差Bizの取り組みを進めることになりました。私が東京都民に勧めたテレワークも一時は定着したことで、定着しました。朝の通勤ラッシュの解消も、企業や鉄道事業者、鉄道を利用する皆様と一緒に取り組むことが重要で、都民の皆様にも今回の取り組みを通じて貢献をお願いします。

お問い合わせ ■ 都庁情報交流センター ☎03-5388-3284 <https://jisa-biz.tokyo/>

▲広報東京都 7月号



## 第2回快適通勤プロモーション協議会【7月6日】

参加企業数  
約230社

## 目的

- 時差Biz期間直前の機運醸成

## 主な内容

- 民間企業代表9社によるマイクリレー
- 会場全体、松本零士氏、都知事による「時差Biz」宣言



▲時差Biz参加企業と都知事による時差Biz開始宣言

# 企業の主な取組



自宅

職場



▲テレワークに関する取組



▲飲料水等の配布（新宿西口駅）



▲コンビニ店内でのポスター掲示



▲サテライトオフィス早朝時間帯の無料化



# 鉄道事業者の主な取組

**グッチョイモーニング**  
GOOD CHOICE MORNING

朝の過ごし方、選べるっていいかも。

時差通勤でポイント貯まる!  
**楽得通勤キャンペーン**  
2021.7/11⑩-7/25⑨

合計最大 **300** ポイント!!



## ▲ポイント・特典付与

## ▲電車内の動画広告

南流山駅

平日 朝ラッシュ時間帯 上り(秋葉原行き)

この列車が  
特に **混雑** しています

7:34 区快 7:36 普通  
7:42 区快 7:45 普通  
7:58 区快 8:00 普通

※上記時刻は南流山駅の出発時刻です  
平日朝ラッシュ時間帯上り(秋葉原行き)の混雑のピークは、北千住駅到着7時40分ごろ〜8時15分ごろです。

「オフピーク」通勤・通学と「分散乗車」にご協力をお願いします

山手線トレインネット

山手線 内回り 代々木 次は 代々木 です。

号車	車椅子	混雑率	車内温度	弱冷房車
11	🦽	iii	20°C	
10		ii	20°C	
9		ii	20°C	
8		ii	19°C	
7		iii	19°C	
6		iii	20°C	
5		iii	20°C	
4		iii	20°C	弱
3		ii	20°C	

## ▲混雑の見える化



## ▲臨時列車の運行



# 第3回快適通勤プロモーション協議会【11月2日】

参加企業数  
約330社



▲時差Biz推進賞受賞企業との記念撮影



▲企業交流ブース

## 目的

- 受賞企業の取組周知
- 来年に向けた機運醸成

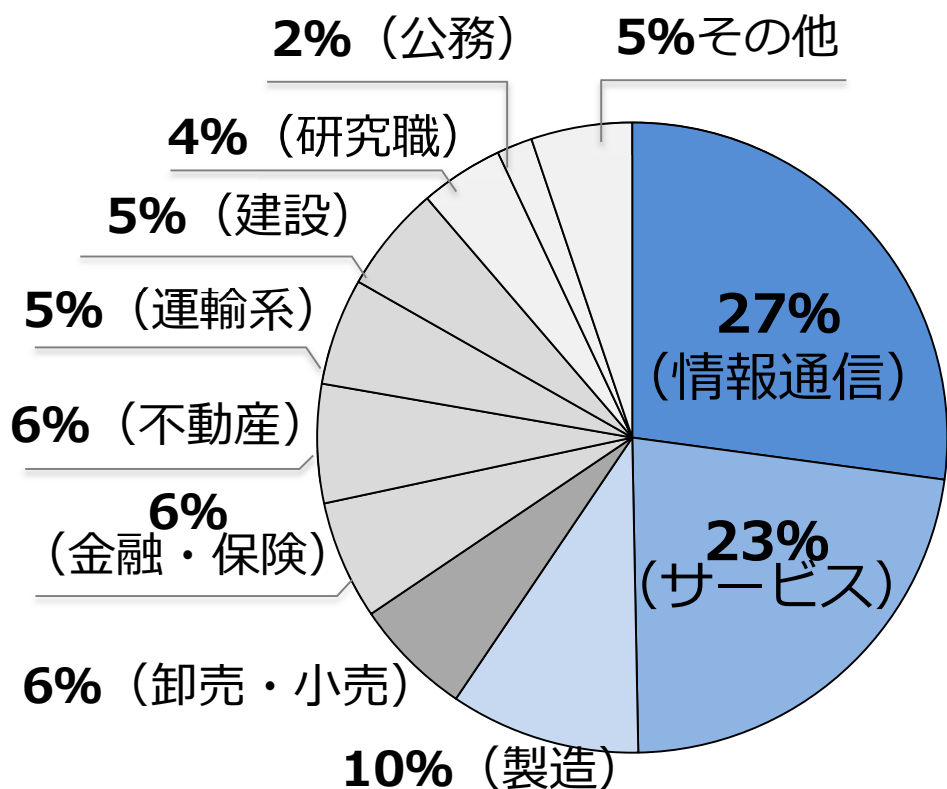
## 主な内容

- 知事による表彰
- 時差Biz推進賞受賞企業による講演
- 企業間交流ブースの設置

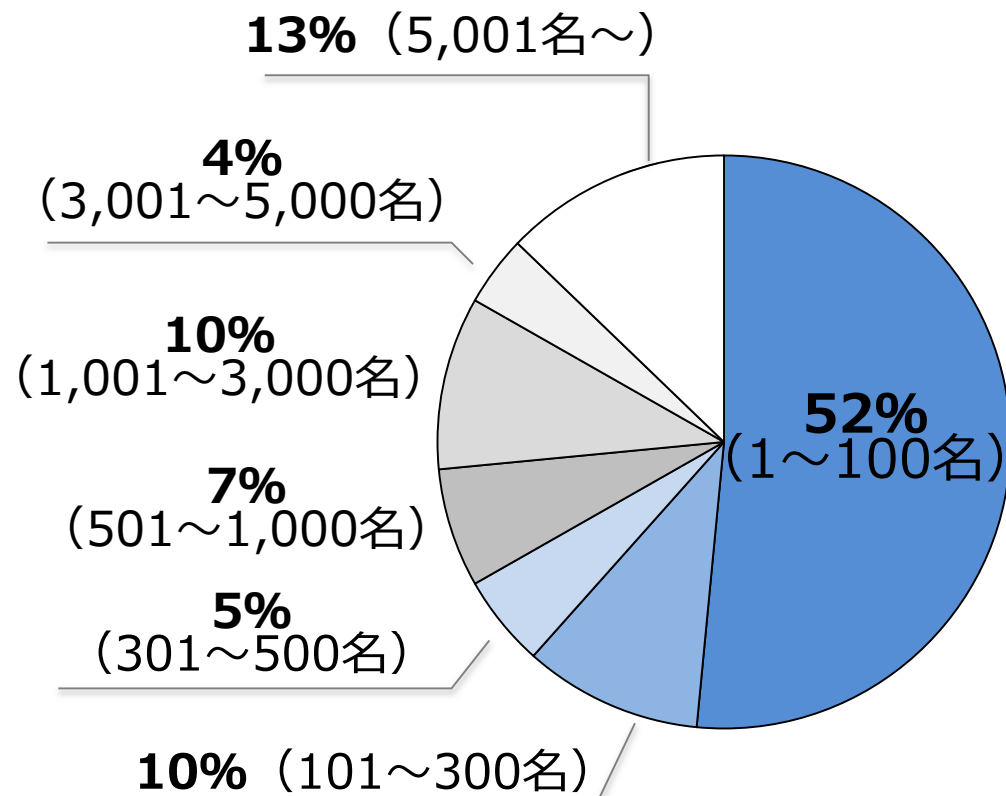


- 時差Biz参加企業数 約320社 ※現時点337社
- 幅広い業種や規模の企業・団体等が参加

## <業種別>



## <社員規模別>



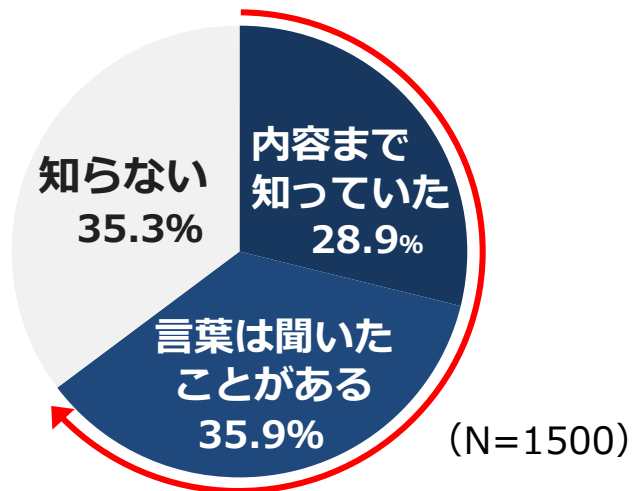


○インターネットによる独自調査 (実施期間：7月26日～28日)

「時差Bizという言葉をご存知ですか？」

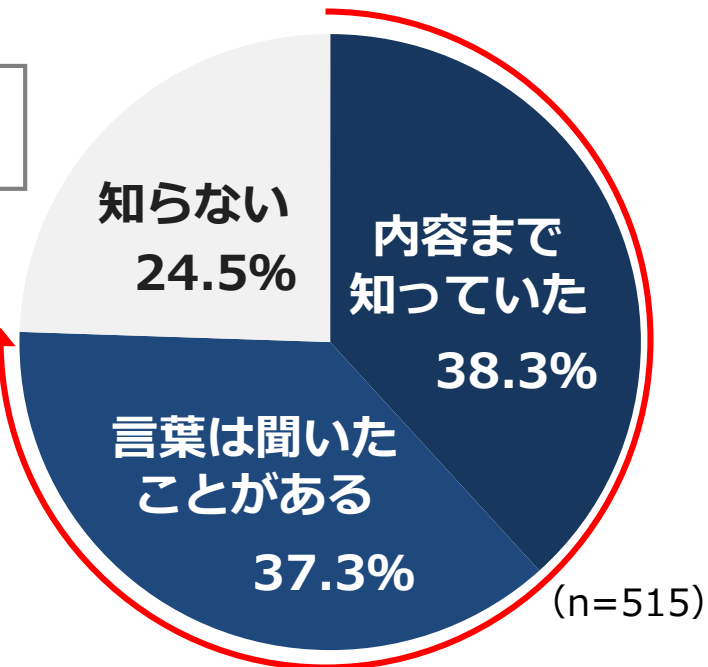
首都圏全体

認知者  
65%



電車通勤の  
ビジネスマン

認知者  
76%



○マイナビニュース意識調査調べ (7月13日)

「時差Bizを知っていますか？」 N=537

知っている	72%
知らない	28%

「時差Bizをやってみたいですか？」 N=385

やってみたい	73%
やりたくない	27%

## 回答者

- 【企業】 時差Biz参加企業に対するアンケート（回答数：163社）  
【個人】 参加企業の従業員に対するアンケート（回答数：395人）

## メリット

- 【企業】 時差BizのHPに社名が掲載され、**自社PR**につながる。  
**人事制度の活用促進・社内浸透**に貢献した。  
【個人】 **プライベートの充実、通勤時の快適性が上がった。**

## 意向

- 【個人】 **約8割**が来年も「参加したい」「参加してもよい」と回答

## 自由意見

- 【企業】 ムーブメントの**実施期間が短い**。  
参加企業や参加者に対して**特典を増やして欲しい**。  
企業間の交流や他社の**取組を知る機会が欲しい**。 等
- 【個人】 **職場の理解**や風土醸成が必要。  
早朝時間帯の**電車の増便**。  
**混雑の見える化**を進めて欲しい。 等

## ○ 時差Biz期間の拡大

- 夏の期間を拡大して実施、冬の開催も検討

## ○ 参加者の一層の増加

- 「時差Biz推進賞」受賞企業との連携
- 国で実施する「テレワークデー」との連携 等

## ○ 民間企業や鉄道事業者との更なる連携

- 連携イベントの一斉実施
- 広報活動の拡大 等

## 新線整備・複々線化

東京8号線（有楽町線）の延伸  
都内最混雑区間の混雑緩和

中央線（三鷹～立川）の複々線化  
中央線の混雑緩和、東京都西部地域と都心部とのアクセス性向上 など

## 駅改良

泉岳寺駅（ホーム拡幅）  
市街地再開発事業との一体的な整備により、民地内に拡幅スペースを確保 など

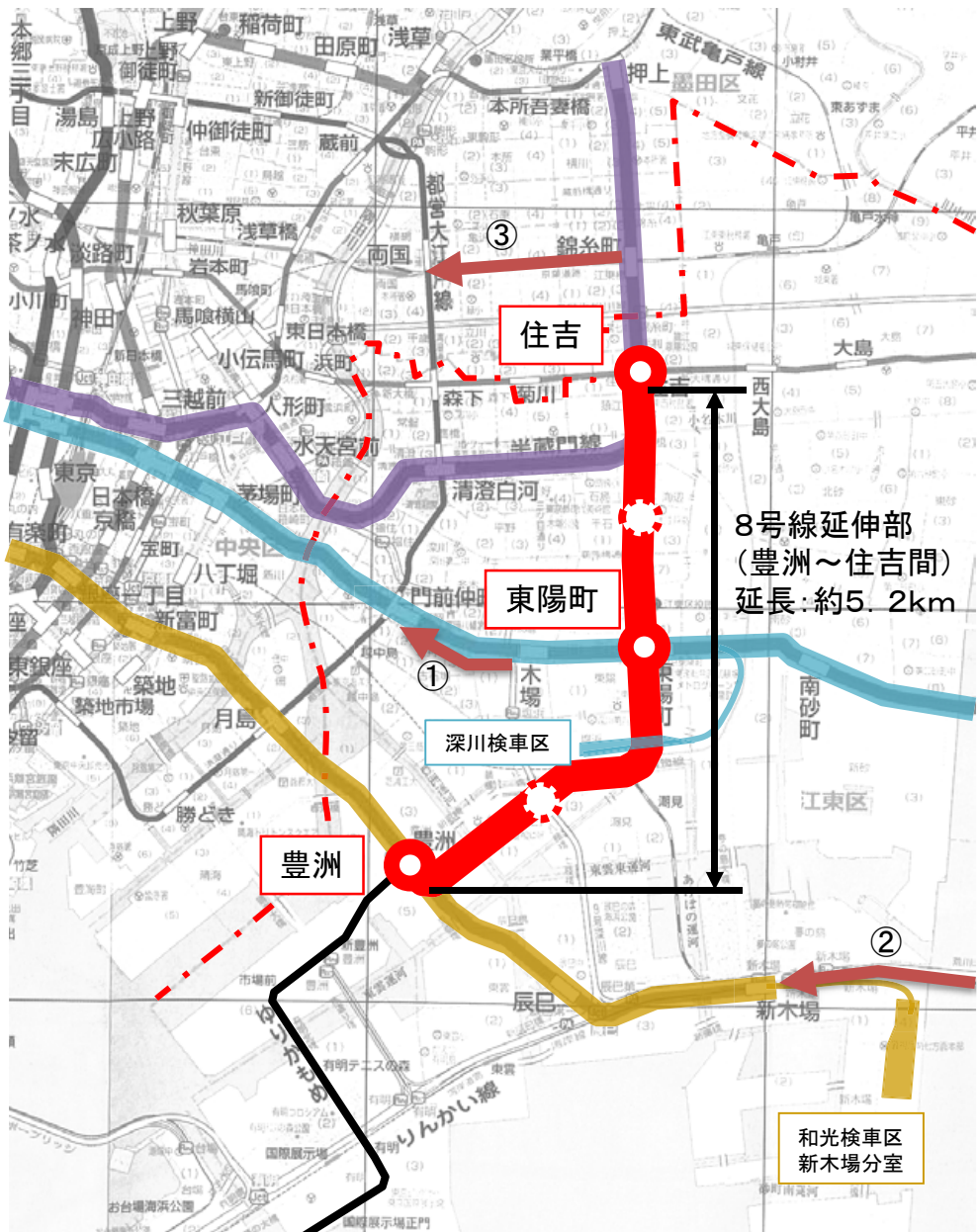
## 車両の長編成化等

都営新宿線、日暮里舎人ライナー

## 案内サイン

新宿駅（案内サインの統一・改善）

## 東京8号線（有楽町線）の延伸（豊洲～住吉）



### ● 整備による最混雑区間の混雑緩和

	①	②	③
<b>現状</b>	東西線 木場→門前仲町 199%	京葉線 葛西臨海公園→ 新木場 173%	総武線(緩行) 錦糸町→両国 198%
<b>将来</b>	2016年 整備前 195%	2016年 整備前 182%	2016年 整備前 195%
	↓ 整備後	↓ 整備後	↓ 整備後
	▲19 pt 176%	▲11 pt 171%	▲3 pt 192%

※江東区資料より

### ● 臨海地域の今後の発展などにも寄与

※混雑緩和の整備効果は大きいですが、事業主体、事業スキーム等の課題があり、関係機関と協議・調整中

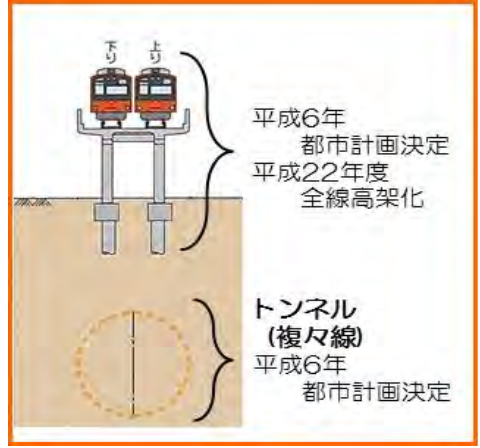


## JR中央線複々線化（三鷹駅～立川駅間）

### 計画内容

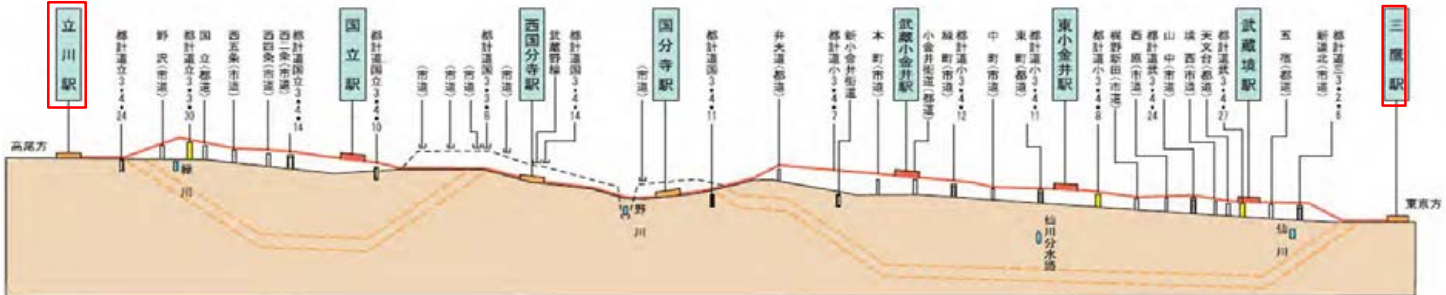
- 計画範囲：三鷹駅～立川駅間（約13.1km）
  - ⇒ 1994年に連続立体交差事業とあわせ、都市計画決定済み
  - ⇒ 連続立体交差事業は2010年度に全線高架化完了済み
- 意義：中央線の混雑緩和  
東京都西部と都心部とのアクセス利便性向上
- 概算事業費：約2,500億～4,000億

※三鷹・立川間複々線化事業化検討委員会の検討結果（H25.3）



収支採算性が確保できない

### 縦断図



### 泉岳寺駅（ホーム拡幅）

現況の課題  
(ホーム混雑など)

利用者の増加が  
見込まれる

#### 駅機能の強化

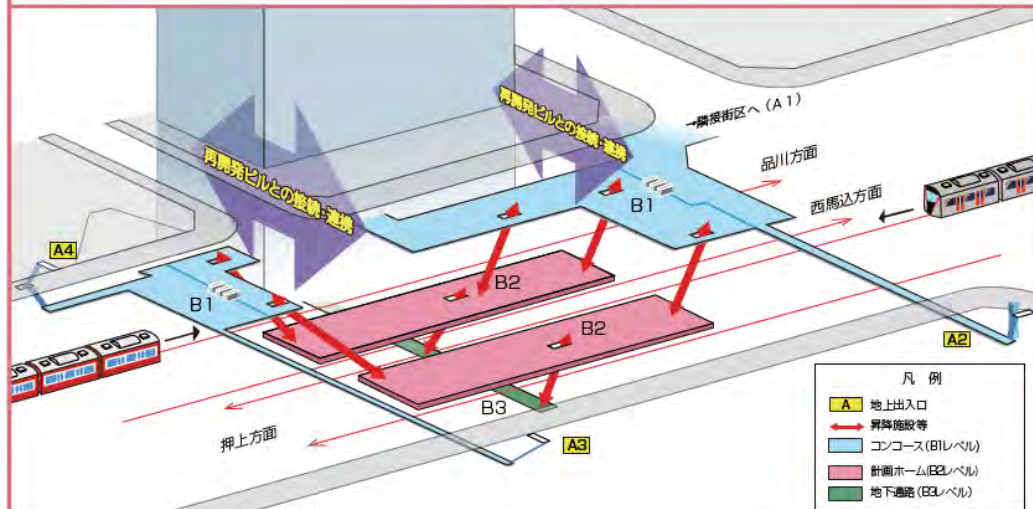
- ・ホームの拡幅
- ・バリアフリー化の充実 など

市街地再開発事業  
との連携

### 利便性・安全性の向上

国際交流拠点にふさわしい周辺開発と連携した駅づくり

#### 計 画

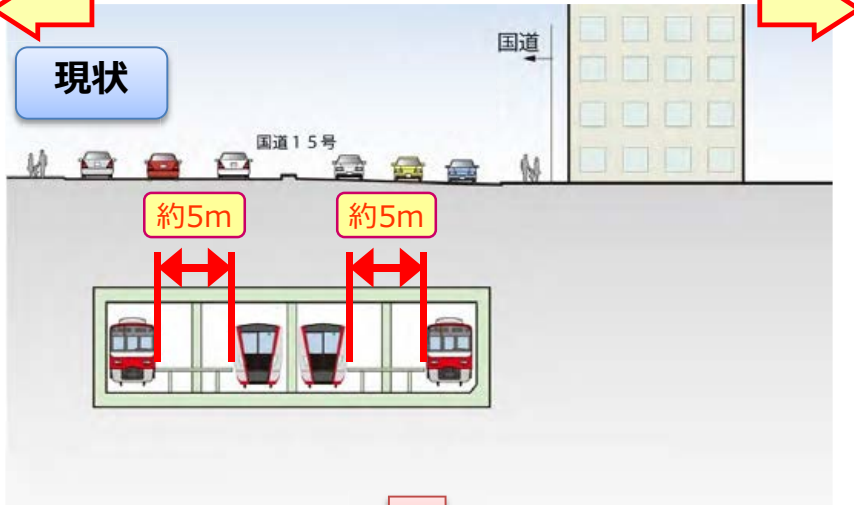


※ 新設する昇降施設・出入口等の位置については検討中です。

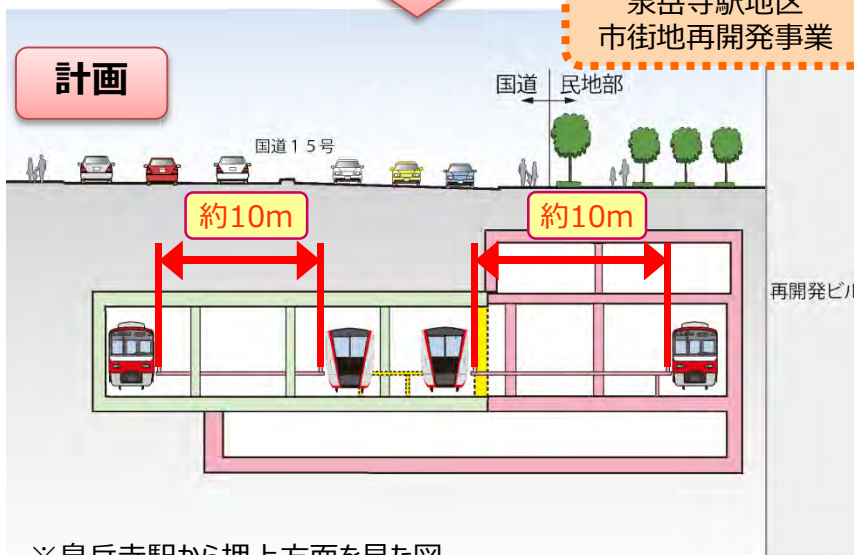
山側

海側

#### 現状



#### 計画



※泉岳寺駅から押上方面を見た図

凡例 新設部 撤去部 既設部

「日暮里・舎人ライナー」の車両増備

車両を2編成増備し、  
朝の混雑時間帯の列車を増発  
○運行開始予定：平成32年春



新宿線の長編成化

8両編成を10両編成化し、  
ラッシュ時間帯の混雑を緩和

**平日**

朝ラッシュ時間帯、新宿方面行き列車の10両編成を増やします。

夕方・夜間時間帯、本八幡方面行き列車の10両編成を増やします。

平日夜22時以降の京王相模原線直通列車を増やします。

**共通**

一部の列車で行先・時刻が変更になります。

平日 2018 2.22 THU  
土日 2018 2.24 SAT

都営交通 TOEI TRANSPORTATION



# 新宿ターミナル協議会

## ■概要

新宿駅及びその周辺部を対象として、利用者本位のターミナルの実現に向け、多様な関係者が連携して利便性の向上に取り組むことを目的として、平成27年6月に発足

## ■対象範囲



## ■組織

学識経験者、交通事業者、施設管理者等により構成

座長	岸井隆幸 日本大学大学院理工学研究科教授
専門アドバイザー	赤瀬達三 株式会社黎デザイン総合計画研究所代表取締役
委員	国土交通省 関東地方整備局東京国道事務所長 東京都 都市整備局都市基盤部長、交通政策担当部長、建設局道路保全担当部長、交通局企画担当部長 新宿区 都市計画部長、新宿区みどり土木部長 東日本旅客鉄道(株) 東京支社総務部企画部長 東京地下鉄(株) 鉄道本部鉄道統括部長 西武鉄道株 鉄道本部計画管理部長 京王電鉄(株) 鉄道営業部長 小田急電鉄(株) 交通サービス事業本部執行役員交通企画部長 (株)ルミネ 開発企画部長 新宿サブナード(株) 総務部開発推進担当部長 京王地下駐車場(株) 取締役事業部長 (一社)東京バス協会 理事長 (一社)東京ハイヤー・タクシー協会 専務理事 (一社)東京個人タクシー協会 副会長 (公財)東京タクシーセンター 指導部長
オブザーバー	国土交通省 鉄道局都市鉄道政策課駅機能高度化推進室長 都市局街路交通施設課街路事業調整官

## ■活動コンセプト



## 新宿ターミナルにおける案内サインの改善

○事業者ごとに異なる案内サインを統一し、分かりやすく改善

### 【基本レイアウト】

結節空間ロゴ  
(施設等のまとまりを表現)



ピクトグラム+路線名+路線マーク

主な歩行目標地

### 【整備例】

(現状)

(整備後)



○出口付近など主要な移動経路上に図解サインを新たに設置

### 【整備例】



ターミナルマップ  
(乗換等の案内)  
エリアマップ  
(周辺地域案内)



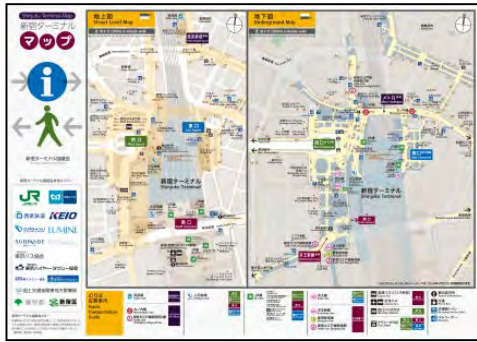


## 新宿ターミナルマップ、エレベーター・階段マップの配布

### ターミナルマップ

【表面】  
ターミナル内の案内図

改札やのりば等の位置関係を整理し、乗換え経路等を確認しやすくなるよう表示



【裏面】  
駅周辺案内図

周辺の主要な歩行目標を明記し、目標地への経路を確認しやすくなるよう表示



### エレベーター・階段マップ

【表面】  
エレベーター・階段の位置図

乗換え動線上にあるエレベーターや段差の位置などのバリアフリー情報を表示



【裏面】  
エレベーター周辺の拡大図

写真を用いてエレベーター入口を見つけやすく表示



※今後整備する案内サインとマップの表記を統一

基本ルールの方策 (平成28年3月)

新宿ターミナル協議会 (第7回・平成29年8月)  
マップの内容と配布方法を取りまとめ

### 作成経過 配布予定

ターミナルマップ試験提供  
(平成28年12月～29年2月)  
試作したマップを1万部配布、アンケート調査等で改善点を確認



障害者団体との意見交換  
(平成29年2月)  
エレベーター・階段マップを現地検証、改善点について意見交換



配布開始 (平成29年9月)

#### 配布方法

- ターミナルマップ  
案内所、改札のカンカ、ラック等で配布
- エレベーター・階段マップ  
案内所等で説明に活用し配布  
障害者団体へ配布

※各マップを外出前に確認できるよう、ホームページ等で公開

## 新線整備・複々線化

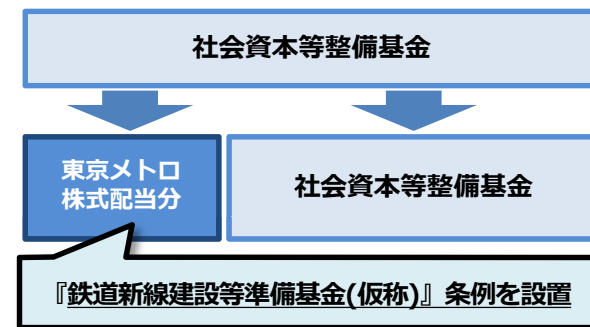
### 【課題】

- ・新線整備等については、採算性、事業主体、費用負担などが課題

### 【今後の方向性】

- ・平成30年度に「鉄道新線等建設準備基金（仮称）」を設置予定  
⇒ 将来の新線整備実現に向けた取組姿勢を示し、  
関係者との協議・調整を加速

### ◆基金の新設



## 駅改良

### 【課題】

- ・地下鉄駅の顔づくりの推進、都市開発に伴う需要増への対応

### 【今後の方向性】

- ・駅周辺の開発利益を駅整備に活用する仕組みづくり（例：日比谷線虎ノ門新駅）
- ・民間活力と補助制度を組み合わせた公民連携の取組の推進（例：渋谷駅、新宿駅）

## 車両の長編成化等、案内サイン

### 【今後の方向性】

- ・取組をさらに拡大（渋谷駅、池袋駅など）